



氏名 江草 典政

フリガナ エグサ ノリマサ

勤務先名 島根大学医学部附属病院

協会、士会役員歴・立候補趣旨

【協会役員歴】

2019年6月～ 新人教育ガイドライン作成委員会委員

2020年9月～ 新生涯学習制度eラーニング資料検証小委員会委員

【県士会役員歴】

2013年4月～2015年4月 : 学術局学会部副部長

2015年5月～現在 : 理事

この度、一般社団法人島根県理学療法士会理事選挙に立候補させて頂きました。

2015年に理事を拝命し、在任期間中は公募型の理学療法士講習会の開催や、専門認定理学療法士の育成に取り組ませて頂きました。また、3期目は県士会の組織再編を提案させて頂くと共に、組織再編ワーキンググループメンバーとして、県士会のミッション・ビジョンの構築および新組織体制の構築に従事させて頂きました。

当会は現在700名規模の団体であり都市部の県士会に比較すれば、不利になる点を多く抱えています。しかし、小規模の団体であればこそ迅速な意思決定や、会員の活躍の場を作る事に強みがあると考えています。今後、理事としてこのような“仕組みの課題”に対して、これまでの活動に囚われず求められる役割に柔軟に対応したいと考えております。

特に私が貢献できるものは「学術ならびに教育機能の向上」と「組織運営の効率化・ネットワーク作り」です。学術・教育面においては、大学院での研究経験や認定理学療法士の強みを活かし県学会の資質の向上や認定理学療法士の活躍の場の提供、そして研究者支援を達成したいと考えています。そして、協会の新人研修ガイドライン作成委員として得た情報や教育システムの実例を県内へ情報提供して参ります。

また、組織運営の効率化については他の法人での役員経験を活かし、会議の円滑化や活動のオンライン化を充実させ、「管理者ネットワーク」についても大学病院の部門長として構築してきた人脈を活かしながら早急に構築に向けて準備を進めたいと思います。